

令和 8 年度 通信教育実施計画

教科		科目	単位数	履修上の留意点	
国語		現代の国語(後期)	2	なし	
指導目標	・ 日常生活や社会生活の中で生かせる言葉の力を養う。 ・ 話の展開や登場人物の心理を叙述に即して的確に読み取り、文学の面白さや深さを知る。 ・ 主題や作者の意図について考えることで、自分の考え方や思考力を養う。 ・ 作者の感性に触れることで、自分の感受性や想像力を豊かにする。 ・ 漢字の使い分けや成り立ちなどを学習し、言葉を適切に用いようとする姿勢を養う。				
	教科書		副教材等		添削指導
	新編 現代の国語（東京書籍）		ビジュアルカラー 国語便覧 改訂版（大修館書店）		6 回
	メディア視聴減免実施の有無		☐ 実施している		☒ 実施していない
	メディア減免 視聴メディア及び視聴日程			メディア減免報告課題提出締切	
なし			なし		
レポート（学習報告書）					
回	学習内容				提出期限
1	視野を広げる：「ハサミー左利きだからこそ見えた世間」（澤田瞳子）				佐・月 10/21 唐 10/ 28
2	自己を見つめる：「こそそめスープ」（村田沙耶香）				佐・月 11/25 唐 12/ 2
3	他者に出会う：「未来をつくる想像力」（意思だ英敬）				佐・月 11/25 唐 12/ 2
4	社会と関わる：「鍋洗いの日々」（村上信夫） 「動きを引き出す言葉の力」（為末大）				佐・月 12/16 唐 12/23
5	世界とつながる：「美しさの発見」（高階秀爾）				佐・月 1/ 6 唐 1/27
6	未来に目を向ける：「天動説はなぜ『正しかった』か？」（多田将）				佐・月 1/ 6 唐 1/27

スクーリング（面接指導）		
月	学習内容	実施日
10	・ 文章に親しみ、その特徴・表現技法や読み方について学習する。 ・ 作品を通して、自分の見方・感じ方・考え方を深める。	佐賀10/4 唐津10/11 月曜 10/5
11	・ 文章に親しみ、その特徴・表現技法や読み方について学習する。 ・ 作品を通して、自分の見方・感じ方・考え方を深める。 ・ 漢字の使い分けなどを学習し、言葉を適切に用いようとする姿勢を養う。	佐賀 11/8 唐津 11/15 月曜 11/9
12	・ 文章に親しみ、その特徴・表現技法や読み方について学習する。 ・ 作品を通して、職業に対する自分の見方・感じ方・考え方を深める。 ・ 慣用句などを学習し、言葉を適切に用いようとする姿勢を養う。	佐賀11/29 唐津12/6 月曜11/30
1	・ 文章に親しみ、その特徴・表現技法や読み方について学習する。 ・ 作品を通して、発見と学説に対する自分の見方・感じ方・考え方を深める。	佐賀12/ 20 唐津 1/10 月曜12/ 21
試験		
前・後期	試験範囲	実施日
前期	レポート第1回～第6回	佐賀 1/24 唐津 1/31 月曜 1/25
学習の成果に係る評価及び単位の修得の認定に当たっての基準		
・ 評価は下記の3つの観点ごとに3段階評価（A・B・C）を行う		
・ 知識・技能：テスト、思考・判断・表現：テスト、主体的に学習に取り組む態度：レポート評価		
その他		